



薬剤部 ～情報～

2026年5月



4月の採用薬品

バリブライトP
X線造影剤
カイゲンファーマ

白色～微黄色の粉末

【効】消化管撮影
 【用】検査部位及び検査方法に応じ、本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし、その適量を経口投与又は注腸する。通常成人は以下に示す量を標準とする。

検査部位	検査方法	硫酸バリウム濃度(w/v %)	用量 (mL)
食道	(経口)	50～200	10～150
胃・十二指腸	(経口) 充盈レリーフ二重造影	30～200	10～300
小腸	(経口)	30～150	100～300
大腸	(注腸)	20～130	200～2000

【副】添付文書参照

4月の採用薬品 (限定採用薬品)

アルロイドG内用液5%
消化性潰瘍用剤
カイゲンファーマ



【効】【用】

効能・効果	用法・用量
胃・十二指腸潰瘍及びびらん性胃炎における止血及び自覚症状の改善並びに逆流性食道炎における自覚症状の改善	アルギン酸ナトリウムとして、通常1回1～3gを1日3～4回、空腹時に経口投与する。経口投与が不可能な場合には、ゾンデで経鼻的に投与する。年齢、症状により適宜増減する。
胃生検の出血時の止血	アルギン酸ナトリウムとして、通常1回0.5～1.5gを経内視鏡的に投与するか、1回1.5gを経口投与する。年齢、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照

4月の採用薬品 (限定採用薬品)

ケレンディア錠 10mg、20mg
非ステロイド型選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬
バイエル薬品株式会社



【効】【用】< 2型糖尿病を合併する慢性腎臓病 >
 通常、成人にはフィネロンとして以下の用量を1日1回経口投与する。
 eGFRが60mL/min/1.73m²以上：20mg
 eGFRが60mL/min/1.73m²未満：10mgから投与を開始し、血清カリウム値、eGFRに応じて、投与開始から4週間後を目安に20mgへ増量する。

< 慢性心不全 >
 通常、成人にはフィネロンとして以下の用量を1日1回経口投与する。
 eGFRが60mL/min/1.73m²以上：20mgから投与を開始し、血清カリウム値、eGFRに応じて、投与開始から4週間後を目安に40mgへ増量する。

eGFRが25mL/min/1.73m²以上60mL/min/1.73m²未満：10mgから投与を開始し、血清カリウム値、eGFRに応じて、投与開始から4週間後を目安に20mgへ増量する。

【副】添付文書参照

コタロー平胃散エキス細粒

漢方製剤

小太郎漢方製薬

【効】消化不良を伴う胃痛、腹痛、食欲減退、あるいは食後腹鳴があり、下痢しやすいもの。口内炎、胃炎、胃アトニー、胃拡張。

【用】通常、成人1日6.0gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照



アクトネル錠 17.5mg
骨粗鬆症・骨ページェット病治療剤



E Aファーマ株式会社

【効】【用】【副】添付文書参照

★患者限定 (ボナロン経口ゼリー及びアクトネル錠75mgの採用あるため)

採用区分変更薬品

ツムラ人参養栄湯エキス顆粒 (限定薬品→注文薬品)